



2012年7月9日

らでいっしゅぼーや株式会社

<http://www.radishbo-ya.co.jp>

安心・安全な農作物の安定供給を目指し、九州/長崎県に農場開設 『らでいっしゅファームながさき』開設

らでいっしゅぼーや株式会社(東京都港区、代表取締役社長:緒方大助)は、2012年6月農事組合法人ながさき南部組合(長崎県南島原市、代表理事:近藤一海)と業務提携契約/出資契約を締結しました。ながさき南部組合が経営する「農業生産法人株式会社オーガニックランドながさき」へ出資し、同社の運営によるらでいっしゅぼーやの農場『らでいっしゅファームながさき』を長崎県南島原市に開設します。生産された農産物は、らでいっしゅぼーやの宅配事業での販売を予定しており、東日本大震災以降、ニーズの高まっている西日本産地の農産物の安定供給に寄与する予定です。

■直営農場「らでいっしゅファーム」計画の第二弾農場を開設

日本の農業は、生産者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の拡大といった問題を抱えており、企業の農業参入が期待されています。

らでいっしゅぼーやは安心・安全な農産物の安定供給、農業経営の効率化(仕入コストの削減)を目指した直営農場「らでいっしゅファーム」事業の全国展開を計画し、2009年4月、千葉県香取市にて『らでいっしゅファーム和郷』農場の運営を開始し農業参入しました。

『らでいっしゅファームながさき』農場は本事業の2番目に設立する農場です。農産物仕入先として長年取引関係のある「農事組合法人 ながさき南部生産組合」と業務提携契約/出資契約を締結し、同組合が有機農業に特化した法人として設立した「農業生産法人 株式会社オーガニックランドながさき」が、今回開設した『らでいっしゅファームながさき』農場を運営します。食の安心・安全ニーズに応えるため、持続可能な有機農業技術で野菜を栽培します。

生産された農産物は、当社が展開している宅配事業等を通じ、消費者へ提供します。



栽培ハウス



生産者のみなさん

『らでいっしゅファームながさき』の概要

1. 農場名称 らでいっしゅファームながさき
2. 所在地 長崎県南島原市内
3. 農地面積 耕地面積:18.5ha(ハウス:1.2ha)
4. 生産者数 4名
5. 栽培品目 トマト(大玉、中玉・ミニ)、小ネギ、ほうれん草、水菜 等
6. 初年度作付面積/収穫量(見込み)

作物種類	面積	収量(10a当kg)
トマト	32.4a	7,000
小ネギ	36.2a	900
ほうれん草	19.9a	900
水菜	17.0a	900

7. 販売店舗
 - a) らでいっしゅぼーや宅配
 - b) らでいっしゅローソンスーパーマーケット(EC サイト)
 - c) 卸、イベント等での販売

【株式会社オーガニックランドながさき 会社概要】

会社名: 株式会社オーガニックランドながさき

設立: 1997 年

本社所在地: 長崎県南島原市北有馬町戊 2465-1

代表理事: 近藤一海

生産者数: 7名

- 事業内容:
1. 農産物・加工品の生産販売に関する事業
 2. 組合員の農畜産業に係る共同利用施設の設置および作業の共同化に関する事業
 3. 研修生の受け入れ、関連団体、個人との交流に関する事業
 4. 生産資材の共同購入に関する事業

(ご参考)ながさき南部生産組合について

1975 年、5 名の青年農業者が有機農業と産直をめざして発足。1987 年から県内の企業と協力して有機質成分の配合割合を高めてきました。病害虫には天敵などを利用し、化学合成農薬をやむを得ず使う場合は、できるだけ毒性の低いものを使っています。

現在、島原半島一帯に組合員 120 名を抱える農事組合法人です。長年にわたって続けられてきた近代農業をもう一度見直し、消費者に安全・安心な食べ物を供給するために、生態系を重視した農業を実践しています。

【らでいっしゅぼーや株式会社 会社概要】

会社名： らでいっしゅぼーや株式会社

設立： 1988年5月

本社所在地： 東京都港区芝公園3-1-13 アーバン芝公園

代表者： 代表取締役社長 緒方大助

事業内容： 有機・低農薬野菜および無添加食品等の宅配事業

以上

【本リリースのお問い合わせ先】

らでいっしゅぼーや株式会社 経営企画部 広報担当 盛定 桂子(もりさだ けいこ)

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-13 アーバン芝公園

電話:03-5777-8631 FAX:03-5777-8641